



ふれあいネットワーク  
社会福祉

おが

## いきいき元気に活動中！

本会では、普段の暮らしの中での集まりの場や地域のつながり等について公民館等を訪問し取材しております。地域の中での、運動や趣味活動、おしゃべりの場は心身の健康維持・増進はもとより、介護予防にも大きく結びついております。



プアケニケニアロハ船越サークル



若美オカリナサークルOWL



囲碁研究会（船越）



元気教室（脇本）

### 主な内容

- ・役員等紹介 ..... 2
- ・生活支援体制整備事業 ..... 3
- ・赤い羽根共同募金 ..... 4
- ・ありがとうメッセージ ..... 5
- ・善意紹介、各種お知らせ等 ..... 6

### 編集発行

社会福祉法人 男鹿市社会福祉協議会

〒010-0511 秋田県男鹿市船川港船川字片田74番地  
電話 (0185) 23-2772 FAX (0185) 24-3301  
ホームページ URL <http://www.ogashakyo.com>

**若美福祉拠点センター**

〒010-0422 秋田県男鹿市角間崎字家ノ下54番地  
電話 (0185) 46-3939 FAX (0185) 46-3795

この広報誌は、社協会費・寄付金・赤い羽根共同募金の配分金で作成しております



# あいさつ

男鹿市社会福祉協議会

会長 杉本 正広

6月の役員改選に伴い、男鹿市社会福祉協議会会长に就任いたしました。

職務の重責を痛感し、身の引き締まる思いであります。が、地域福祉活動の推進のために、精一杯職務に励む所存です。でよろしくお願ひいたします。

さて、少子高齢化の進展や、単身世帯、核家族の増加等により地域の福祉ニーズも多様化している中、新型コロナウイルス感染拡大予防により行動の制限等が示されることにより、皆がストレスを抱えたまま毎日を過ごしている状態と思われます。

これまで、本会が進めてきた地域交流の場や、サロン等の開催についても従来の形での開催はできそうにもありません。今まで築き上げてきた住民同士のつながりを絶やすことがないよう、新たな対応を模索する必要があります。

また、総合的な相談窓口としての業務、生活福祉資金貸付制度等の社会福祉協議会ならではの活動は広く周知に努めながら、継続していかなければならぬと感じています。今後も本会の基本目標である「いのち輝く、いきいき福祉のまちづくり」の実現に向け、皆さまからのお力添えをいただきながら、役職員一丸となつて、事業の推進に努めて参りたいと存じます。

改めまして、皆さまからの変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

## 理事

会長

杉本 正広（元人権擁護員）

副会長

三浦 正勝（男鹿中地区社協）  
米谷 熱（船越地区社協）

## 評議員

海野 和子（船川地区）  
小野準一郎（船川地区）

佐藤 茂（椿地区）  
石川 浩（戸賀地区）

小山内慶三郎（北浦地区）  
豊澤 正（北浦地区）

佐沢 忠光（男鹿中地区）  
武田 進芳（五里合地区）

真壁 雅彦（五里合地区）  
倉貫 由雄（脇本地区）

早川瑠璃子（脇本地区）  
大嶋 忠男（船越地区）

大野アツ子（船越地区）  
清水 覚（若美地区）

鎌田 姫子（若美地区）  
齊藤 健三（男鹿市老人クラブ連合会）

佐藤 晴一（男鹿地区保護司会）  
薄田 正信（男鹿市身体障害者協会）

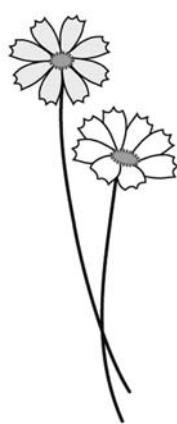
加藤 謙一（あゆみ小規模作業所）  
佐藤 古谷 伊藤  
金文 秀明 徹  
(税理士) (元男鹿郵便局長)  
(施設関係) (行政関係)

## 監事

任期

（令和3年6月22日から令和5年  
度定時評議員会の終結の時まで）

佐藤 小玉 武田  
金文 秀明 英昭  
(税理士) (元男鹿郵便局長)  
(施設関係) (行政関係)





## 生活支援体制整備事業が始まっています

生活支援体制整備事業は別名「地域の支えあい活動」とも呼ばれています。

「高齢者（高齢になっても）が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくこと」ができるよう、「地域住民みんなで支えあう地域づくり」を考えて行こうという事業です。

特別なことではなく、友人や近所の人同士での「おはよう」「元気？」の声かけや、お茶を飲みながらのおしゃべり等の普段の生活の中での関わりが「支えあい」につながっています。

生活支援コーディネーターは、地域の中での皆さんのお互いさまの気持ちや気にかけていること等を教えてもらしながら、一緒に支えあいの地域づくりを考えを行きます。

## 普段の暮らしの中での元気づくりや支えあい



### 増川ほのぼの会（船川地区）



平成10年に地域の有志で会を結成以来、高齢者世帯等を対象に友愛訪問や声かけ活動、交流会を行っています。会員による研修や地区の民生委員とも情報共有し地域のネットワークを強化しています。

この日は、地域包括支援センター職員から介護予防体操を教わり、元気に体を動かしました。新型コロナウイルスの影響により集まりを控えていたため、久々に皆さんで集まることができ楽しい時間が流れておりました。

### いきいき健康体操（船越地区）



活動を続けて約20年になります。現在も約20名のメンバーで毎週火曜日にリズム体操を行い音楽に合わせて頭から足の先まで動かして頑張っています。代表の太田さんが、健康体操の講習等で得た知識を活かし、自分で音楽に合わせ振りつけたオリジナルの体操もあります。いつまでも健康でいられるよう、笑顔で活動を続けています。

# 赤い羽根共同募金

運動期間：10月1日～12月31日

今年度も10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。集まりました募金は、「自分のまちをよくするしくみ。」として、地域福祉活動や災害が発生した際の災害準備金として活用されています。皆様からの温かいご協力よろしくお願ひいたします。



令和3年度赤い羽根共同募金目標額 **6,242,000円**



男鹿市社会福祉協議会の事業への助成：3,791,000円

- 家族介護者リフレッシュ事業
- ボランティア活動推進事業
- 共同募金運動推進事業
- 広報発行
- 福祉マップ作成事業
- 男鹿市社会福祉大会
- 単身高齢者見守り事業
- 災害ボランティアコーディネーター養成事業
- 高齢者健康生きがいづくり事業
- 三世代交流事業
- ホームページ作成管理
- トータルケア推進事業
- 地域福祉座談会
- 心配ごと相談事業
- フードバンク事業



男鹿市内の福祉団体等の事業への助成：500,000円

- 男鹿地区更生保護女性の会 「男鹿地区更生保護女性の集い」
- 青少年育成男鹿市民会議 「児童福祉事業  
(男鹿市子ども会リーダー養成講習会)」「児童福祉事業(社会を明るくする運動)」「男鹿市民生児童委員協議会全員研修」
- 男鹿市民生児童委員協議会  
●男鹿市遺族連合会  
●男鹿市老人クラブ連合会  
●男鹿手話サークルぶりっこ  
●男鹿地区保護司会  
●男鹿市手をつなぐ育成会  
●メンタル「ハートおが」  
●男鹿半島案内ボランティアの会 「三世代交流お楽しみ会」
- 高齢者の生きがいと健康づくり事業  
●第14回子ども手話教室  
●更生に関する相談業務  
●育成会サンタさん事業  
●北浦あ茶っこサロン  
●合同あ茶っこサロン



運動推進費：380,000円

- 共同募金に関わる会議や資料作成  
赤い羽根やチラシ等の資材費として



秋田県全域へ：1,571,000円

- 秋田県内の福祉団体へ
- 災害準備積立金として



# 赤い羽根ありがとうメッセージ

赤い羽根共同募金を活用し、昨年度行われた事業です。

## フードバンク事業（男鹿市社会福祉協議会）

当面の生活が維持できないといった世帯に食料品の提供を行っています。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した世帯が多くおり、例年以上の需要があったため赤い羽根共同募金の助成金を活用し食料品を購入しました。利用した方からは「助かります」と大変喜ばれました。



## トータルケア推進事業（男鹿市社会福祉協議会）

赤十字健康生活支援講習会「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」を行いました。午前・午後の開催で37名の方が参加し、普段の生活や地域福祉活動の中で気をつけるポイントや手洗いの仕方について再確認しました。

## 高齢者の生きがいと健康づくり事業（男鹿市老人クラブ連合会）

高齢者の生きがいと健康づくり事業を実施しペタンクやバーボール、グラウンドゴルフ大会を行いました。スポーツ活動による健康維持増進はもちろんのこと、人と人とのつながりの場にもなっており、参加された皆さんも喜んでおります。今後も楽しみながら活動を継続していきたいと思っています。



## マスク作り（男鹿地区更生保護女性の会）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクを手作りし男鹿市内の小学校に通う児童へ、約800枚寄贈しました。

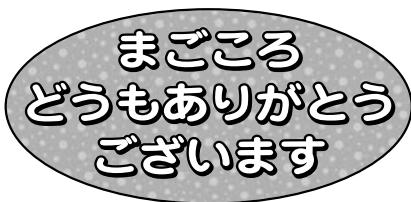
小学生からは「コロナやインフルエンザに負けないように頑張ります」とお礼のお手紙を頂きました。

## スマートフォンからも募金ができます！！

新型コロナウイルス感染症対策として、インターネットからも募金ができるようになりました。スマートフォン等でQRコードを読みこんでいただくことで、寄付先や金額などを指定し募金することができます。



・寄付金関係	
坂本 秀岳	3万円 門 前
匿名	17,814円
男鹿市老人クラブ連合会	雑巾
・北浦地区社協へ	
雲昌寺	10万円 北浦3区
浮田商店	25,172円 北浦4区
・五里合地区社協へ	
杉本 勇助	3万円 谷 地
・脇本地区社協へ	
橋本 節子	3万円 富 永



七夕 美佳	3万円	宮 沢
伊藤 吉則	3万円	小深見
安田 政司	2万円	渡 部
伊藤 千尋	3万円	秋田市

受付順、敬称略  
(令和3年6月1日から令和3年8月31日受付分)

・船越地区社協へ	侍の会	2,862円
・若美地区社協へ	佐藤 孝悦	3万円 釜谷地



## 指定相談支援事業所として相談受付をします

障害者総合支援法に基づき、身体障害者、知的障害者、精神障害者の方の日常生活全般に関する相談等に対応する窓口を開設しております。連絡・相談については原則として、月曜～金曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時30分までとなっております。※詳しくは社会福祉協議会まで ☎23-2772

## 新型コロナウイルスの影響による生活福祉資金(特例貸付)のお知らせ -11月末まで期間が延長されました-

新型コロナウイルス感染症に伴う収入の減少や失業等により、日常生活が困難となっている世帯に対して、生活再建までに必要な生活費の貸付を無利子で行っております。給付ではなく、返済が必要となる貸付ですのでご注意ください。

### ●緊急小口資金(休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付)

・貸付金額 10万円以内 (要件を満たす場合は20万円以内)

### ●総合支援資金(収入の減少や失業等により、生活が大変となっている世帯への生活再建までに必要な生活費の貸付)

・貸付金額 単身世帯 月15万円以内 2人以上世帯 月20万円以内

※借入には、一定の要件や提出書類等も必要となりますので、詳細については本会ホームページをご覧いただきか、お電話にてお問い合わせください。 男鹿市社会福祉協議会 ☎23-2772 若美福祉拠点センター ☎46-3939

## 生活福祉資金貸付のお知らせ

※負債による生計維持困難者は不可

- 社会福祉協議会では、低所得者世帯・障害者世帯または高齢者世帯に対し、貸付することにより独立自活できると認められる世帯であって、独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難である世帯に生活福祉資金の貸付を行っております -

1. 総合支援資金 失業等、日常生活全般に困難を抱えており生活の立て直しのために必要な生活費及び一時的な資金<原則として生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等による支援を受けることに同意していること>  
○生活支援費 ○住宅入居費 ○一時生活再建費
2. 福祉資金 日常生活、自立生活する上で一時的に必要となる費用 ○福祉費 ○緊急小口資金
3. 教育支援資金 学校教育法に定める学校に入学する、または在学している場合の必要経費  
○教育支援費 ○就学支度費
4. 不動産担保型生活資金 将来にわたり住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、不動産等を担保として、生活費を貸付  
○不動産担保型生活資金 ○要保護世帯向け不動産担保型生活資金

※資金別に貸付要件がありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

男鹿市社会福祉協議会 ☎23-2772 若美福祉拠点センター ☎46-3939